



Off私の休日

A man with glasses and a dark suit jacket is seated at a table covered with numerous vinyl records. He is smiling and holding up a yellow record cover towards the camera. The table is filled with a variety of record sleeves, many of which are partially visible.

NTT西日本 取締役 廣瀬 雄二郎さん 55

り込み、ジャケットを眺めながらヘッドホンで楽しんでいます。聞き方が学生時代と変わらないのは、音楽は集中して聞くものだといつ習慣が染みついているからでしょう。

年生の時です。友人の影響で聞き始め、エレキギターの荒くて硬いゆがんだ音にはまりました。当時はレコード一枚が2000円以上もしました。高校生の小遣いでは数か月に一枚しか買えません。ラジオ放送や雑

結婚後、子ども中心の生活になり、200枚あつたレコードは手放しました。洋楽熱が再燃したのは出張で訪れた米サンディエゴのCD店で、レッド・ツェッペリンのアルバムのジャケットを再現したフィギュアを見つけたのがきっかけで

有名なジャケットで、見た瞬間、昔に戻った気がしました。それから3枚組や5枚組といった復刻版のCDセットを買い集めるようになりました。

ご意見、ご感想は〒530・8551読売新聞大阪本社
「onタイムoffタイム」係、o-keizai@yomiuri.comへ。

洋楽と30年ぶり「同窓会」

FF タイム

墮落する飛行船を描いた有名なジャケットで、見た瞬間、昔に戻った気がしました。美しい、又粗い。

ないと気付いたんです」
保育士との対話も重要な要素だ。
現在の建物で不便な場所、残念な点を挙げてもいい。
新園舎への希望を聞く。大抵、「普通でいい」と言われるが、実際にはどの園も違う顔を持ち、一般化できない。その園にとつての「普通」を探る。
「保育室一つでも、知育重視の園では広すぎると集中力が保てないし、リズム運動に熱心な園は広くて天井の高い部屋が必要。美術館と野球場くらい違つてくるんです」
調査を基に、一見、園舎に不向きな設計もある。
ある園では、採光を考えて吹き抜けを提案。「子供が上から物を落として下にいる子に向いて」など。
仕事に疲れた時は、完成後に園舎で過ごす子供たちの姿を想像する。「(園舎という)ハードで保育現場をサポートする」。そんな自負が太みがある。

「にけがでもさせたら大変」と難色を示す園側を説得した。「そんな時は『お友達がけがするよ』と叱ればいい。他の子を思いやる教育にもつながるんじゃないでしょうか」
天然木の柱や床板を使えば、トゲが刺さったり節でつまづいたりするかもしれない。段差を設ければ転ぶかもしれない。それでも、「全ての危険を排除するのではなく、育ちの場所を置いておく。大人が介入しなくとも子供は自ら学ぶはずです」と力をこめる。

漆喰の壁に高野檜には竹や天然コルクれ、窓のサッシは木旅館のようにも見えは0～2歳児が通うも園（エンゼルキッズ）（兵庫県川西市）だ園児の一番人気、根の傾斜を利用して

れ、窓のサッシは木製。和風旅館のようにも見えるが、実際の覺にした。子供たちは、0～2歳児が通う認定こども園「エンゼルキッズ清和台」(兵庫県川西市)だ。

園児の一番人気、2階奥にある隠れ家風の小部屋は、屋根の傾斜を利用して天井高を90～120センチと低くし、和紙製の覺にした。子供たちは、ままでことをしたり絵本を読んだりして静かに遊ぶ。

「第一の家庭と呼べる保育が理想。天然素材に囲まれたぬくもりある建物にしたい」という施主、森友潔園長(66)

達人の作法 ON

保育園設計の スペシャリスト

おつかけんたろう
大塚謙太郎さん

◆略歴 1974年、兵庫県明石市生まれ。佛教大文学部、中央実務専門学校(現中央工学校OSAKA)卒。2008年、大阪市生野区に「ちびっこ計画・大塚謙太郎一級建築

の思いを、時に一日10時間以上にわたる打ち合せを経て具現化した。

神戸大と研究事業も

機能性と芸術性の総合力が問われる建築。独立前に研さんを積んだ「Team ZOO いるか設計集団」(神戸市)は、近代建築の3大巨匠とされるル・コルビュジエに師事した吉阪隆正(1917~80)の流れをくむ。

立地条件などの建物調査と暮らしぶりを検証する生活調査はこの頃から取り組んでおり、「こども環境学会」での研究発表なども行う。アイデアコンペにも積極的に参加している。2006年に「第4回日経アーキテクチュアコンペ」3等入選、09年には「LRTデザインコンテスト2009」優秀賞。エンゼルキッズ清和台は11年の「第6回日本漆喰協会作品賞」に選ばれた。